



集団合宿で友だちづくり

～ 関川チャレンジスクール～

子どもたちが集団生活を通して、友だちと協力することの大切さなどを学んでもらう宿泊体験教室「関川チャレンジ



生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

お問い合わせは村民会館へ
TEL 64 - 2134

ジスクール」が、八月七日から三泊四日の日程で、県少年自然の家（胎内市）を会場に行われました。

今年、五つの小学校から四・五年生の児童八十四人が参加。子どもたちは活動係や寝具係、生活係などに分かれて、集団生活を行いました。開校式後は、レクリエーションで友だちづくりから開始。オリエンテーリングや創作活動、きもだめし、川遊び、キャンプファイヤーなど、ふだん家ではできない経験に、子どもたちの表情はいきいき。友だちも大勢でき、実りある体験教室になりました。

初参加の長宏美さん（女川小四年・宮前）は、「友だちがたくさんできて、とても楽しいです」と、にっこりでした。

大会結果

第40回

村長杯野球大会

期日 8月16日

会場 村スポーツ公園

結果

優勝 下関

準優勝 女川

第3位 四ヶ字ドリームス

同 七ヶ谷

村民会館図書室

図書室の窓から



夏休みはたくさんの方に利用していただきました。これからも皆様のご利用をお待ちしております。あちらこちらで風に乗る赤トンボの姿を見かけるようになりました。秋ですね。

この本よんで!!

「ぼちぼち いこか」
セイラー 作 Eグ



重量級のかばくんは、自分が何になれるか考えます。でもことごとく…。セリフが関西弁の一風変わった絵本ですが、とても楽しい絵本です。ぜひ読んでみてね!

今月の1冊

「そうか、もう君はいないのか」
城山 三郎 著 / 914シ



「生涯、明るさを失わなかった妻よ、君は天から舞い降りた妖精だった…。昨春、少年のような微笑みを浮かべて逝った著者が残した感涙の手記。



今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

女川～川北～沢 方面 ... 13(土)、28(日)
大島～大石～片貝方面 ... 20(土)

20日(土)はおはなしのかい

みんなできてね!!

ブルーベリーの皆さんが贈る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使っての演出が幻想的です。家族みんなでの参加も大歓迎! 参加は無料です!

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は午後1時～5時30分まで、土・日は午前9時～午後5時まで開館しています。

あなたに直撃 65



駒沢裕輝さん
(下関)

8月15日に行われた成人式で、新成人代表謝辞を述べた駒沢裕輝さんにお話を聞きました。

成人を迎えた感想は？

自分も大人になったなあ実感しました。これからは、さまざまな経験を積み重ね、一つひとつの行動に責任を持ち、立派な大人になればいいと感じています。

成人式に出席してみたいかですか？

普段はなかなか会えない仲間と会えたので、本当に楽しい成人式でした。こんなに素敵な仲間がたくさんいることをとても嬉しく思います。

今、夢中になっているものは？

バイクに乗ることです。月に一度、下関の先輩方と一緒に行くツーリングが一番の楽しみです。これからもずっと乗りつづけたいと思っています。

これから関川村に望むことは？

私たちの若い力を、村のためにもっと使っていただきたいと思います。関川村がさらに住みやすく、豊かになるには絶対に必要な力だと考えています。私自身も何か出来ることのあるらば、積極的に協力していきたいです。

わんぱく相撲全国第3位に輝く

小池 一毅さん(下関)

八月三日、東京両国国技館で開かれた「第二十四回わんぱく相撲全国大会」に、小池一毅さん(関小六年・下関)が出場し、六年生個人の部で見事第三位に輝きました。

小池さんは「小学生最後の大会だったので入賞できてよかったです。これからもっと強くなりたいです」と、喜びを語っていました。

小池さんは、これまで毎年



前から2列目一番左が小池さん。前から3列目右は九重親方(千代の富士)

全国大会へ出場し、入賞を果たしています。今後の活躍が期待されます。

「ひとつごと」から 「わがこと」へ

～ 人権・同和問題講演会 ～

八月二十五日、徳島県の森口健司さん(中学校教諭)を講師に招いて「ひとつごとから



わがことへ」と題した、人権・同和問題講演会が村民会館大ホールで開かれました。

森口さんは、あらゆる差別をなくしたいと、その果てしない闘いに生涯をかけている中学校教諭。講演では、自分の差別体験や子どもたちとの積極的なかわり合いから生まれるユニークな同和教育「全体学習」を実践したこと、体験談など、差別解消への道筋を熱い思いで語っていただきました。

参加した約百人の皆さんの中には、森口さんの話しに涙を浮かべながら聞き入る姿もあり、人権について深く考え、また、子どもたちへの人権教育の必要性について認識合いました。

河川・海岸愛護に関する 図画・ポスター コンクール入賞

* 敬称略

小学校高学年の部

最優秀賞 鈴木カノン(南中)

優秀賞 渡辺美里(小和田)

佳作 横山日南子

(上新保)

入選 佐藤拓也(朴坂)

近 聖太(宮前)

高橋勇太(蛇喰)

大島佳乃(上野新)